

♡今月の行事予定♡

- 4日(月)、5日(火)、6日(水)
お遊戯会総練習 Am10:15～
- 9日(土) 第74回クリスマスお遊戯会
- 15日(金) 英語であそぼう Am10:00～
- 21日(木) 陶芸活動 Am10:00～
- 26日(火) 避難訓練 時間不定
- 27日(水) お誕生会 各クラスにて
- 29日(金)～ 年末のお休み



☆12月生まれのお友だち☆

- るかちゃん (1歳)
- ゆづる君 (2歳)
- あかりちゃん (2歳)
- すばる君 (3歳)
- いおり君 (3歳)
- りいあちゃん (4歳)
- のあちゃん (5歳)



～給食室から～



日に日に寒さも厳しくなり、早いもので今年も残り一か月となりました。

年末は忙しさの為に、あれこれ手間をかけることも少なくなりがちですが、子ども達と一緒に大掃除をしたり、お正月やおせち料理の準備をしたりと、昔から残る風習を伝える良い機会です。

十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけて、クリスマスや年末年始といった楽しい時間を元気に過ごしましょう。

【 体を温めて風邪予防 】

風邪や感染症のウイルスを防ぐためには、からだを温め、ビタミン・ミネラルを十分摂ったバランスの良い食事からからだを整え、冬も元気に過ごしましょう。

- 《 野菜 》生姜、にんにく、ごぼう、かぼちゃ、大根、れんこんなど
- 《 果物 》りんご、ぶどうなど
- 《 発酵食品 》納豆、みそ、チーズ、ヨーグルトなど



普段からなじみのある食品ばかりだと思います。朝ごはんは、体の目覚まし時計です。温かい具だくさんのお味噌汁で、元気な一日をスタートさせましょう。

募集記事 ～みうら そうた君のお母さんです～

生後半年頃から通い始め、あっという間に8ヶ月も経ちました。まだ、お喋りができない分、連絡ノートから園での様子を聞けるのが日々の楽しみになっています。



最初は知らぬ間に預けられている感じで、自我が出始めた頃には登園時に泣き、最近ではそんな姿もなく、自分から先生に抱っこされに身を乗り出すようになりました。“いつの間に、こんな事ができるようになったんだろう？”“お友達や上のクラスのお兄ちゃん、お姉ちゃんのままっこのかな？”と思う様なことも多々あり、日々良い刺激をもらっているんだなあと感じさせられます。これからも楽しいことがあったり、たまにはお友達と喧嘩したりすることもあるんだろうなと思うと、それもまた楽しみです。

成長がマイペースで、離乳食も中々上手いかなかったりと悩まされる事も多いのですが、そんな息子のペースにいつも根気よく付き合ってくださっている先生方のおかげもあり、一歩ずつですが色々な事ができるようになったり、克服できたりと日々色々な成長を見せてくれます。中谷先生、濱形先生をはじめ、関わっていただいている先生方には本当にいつも感謝してもきれないほどです。

これからも、小さな可愛い一歩を一緒に見守っていただければ嬉しいです。



～クリスマスお遊戯会に向けて～

本番まで残りわずか…。子ども達の練習の成果、そして大きく成長した姿をどうぞお楽しみに♪♪





♡♡♡子育てのポイント♡♡♡ ～子どもの「やってみよう!」を引き出そう～

今月は、一年の中でも大きな行事の一つである「クリスマスお遊戯会」が行われます。それぞれのクラスがお遊戯や劇など練習しながら、当日、保護者の方々に見て頂けるのをとても楽しみにしているところです。

今回のお遊戯会も含め、日々の保育の中で、表現すること、遊びや製作、運動などを行う時、“興味を持つ”ということが始まりであり、その後の活動の幅を広げていく上で、とても重要な事となります。では、子ども達の興味を引き出すには…？ここでは、子ども達の興味と意欲を引き出す言葉かけ術をいくつかご紹介したいと思います。

① 自尊心をくすぐる

- ・青組、黄組の子ども達や意欲の高い頑張り屋さんには、プライドをくすぐる言い回しが効果的。わざと「これは〇〇君には難しいかな～？」という言い方をすると「できるよ！やりたい！」と興味津々に。難しそうな事ほど、挑戦して出来た時には大きな達成感を得られます。

② 擬人化する

- ・言葉がまだ伝わりにくい、にじ組さんや赤組さん、言葉よりもイメージが伝わりやすい子には、対象物を擬人化するとイメージが伝わりやすくなります。例えば、花の水やりなら「お花さん、のどが渴いたって言ってるよ。」と伝えると、子ども達は張りきって、水やりをしてくれます。

③ 受け止める

- ・お遊戯会や製作などに苦手意識がある子や、思い通りにならず落ち込んでしまう子、性格的に慎重で不安を感じやすい子には「一緒にやろうね。」や「困っちゃったよね。」などの言葉で気持ちを受け止めてあげましょう。子どもの興味・関心・意欲には、体調や生活習慣も大きく関係します。十分な睡眠とバランスのよい食事を取り、心身共に健康な子ども達を見守っていきたいですね。

